

企画書

池の平湿原の植物を観察しよう

<池の平湿原ハイキング>

<理念と達成目標>



このプログラムでは、4つの学習階層と3つの育成目標を設定しています。

「3. 多様な生態系」の学習階層にあたるプログラムです。

烏帽子浅間火山群の中にある池の平湿原を散策します。池の平湿原は、火口湖に水が溜まり、その水が乾燥したことによりできた湿原です。多様な環境が存在し、環境ごとに見られる植物が変わります。多様な花を観察し、植物の多様性や他の生物との関係を学びます。

<コース概要>

時間 2～3 時間

歩行距離 約 2 キロ

地図 こちらをご覧ください。

https://www.komoro-tour.jp/img/pamphlet/asama_takamine_trekking_map.pdf

<学習内容>

●多様な植物の観察

→ 花の一覧表をチェックしながら、何種類の花が咲いていたかを確認します。

●花の形状を調べる

→ 花は、それぞれ形状が違います。それぞれの形状を観察しながら、どのようにして花粉が運ばれていくのかを考えます。

●火口湖の観察

→ 湿原全体が眺められる場所で、池の平湿原がどのような過程で作られたのかを説明し学びます。

●三方ヶ峰から下界を眺める

→ 山頂からは、小諸市東御市方面の眺めが広がります。かつては、この辺りにも成層火山が存在していたことを確認します。

●コマクサの観察

→ コマクサは、他の植物が入ってこられないような砂礫地に生息します。深く伸びた根っこや、霧から水分を吸収する形状を持った葉について学びます。

●その他の生物の観察

→ハイキング中に出会う生物にも目を向け観察します。